

自然は友だちキャンプ 虫捕り隊

○開催日：平成30年9月16日（日）9：30～ 9月17日（月・祝）13：30まで

○参加人数 35名

【主な活動】虫捕り、野外炊事、灯火採集、クラフト

9月16日（日）

9:30 受付
10:00 はじめの会
10:15 テント設営
11:30 昼食
12:15 虫捕り隊①
朽木採集他
16:30 野外炊事
19:30 虫捕り隊②
灯火採集他
20:30 夜食
20:10 就寝準備
21:30 消灯

9月17日（月・祝）

6:00 起床
6:45 朝食
8:30 虫捕り隊③
昆虫採集
9:30 クラフト
11:00 テント片付け
11:30 昼食
13:00 終わりの会
13:30 解散

★内 容★

「自然は友だちキャンプ 虫捕り隊」を開催しました。当日は、小学校4年生から中学生までの35名が参加し、岐阜ファミリーパーク内で活動しました。

1日目は、まず、はじめにテントを設営してから、朽木を割ったり、地面にトラップを仕掛けたりして昆虫採集を楽しみました。夜は、公園内を歩きながら灯火採集をしました。灯りに集まる虫をおびき寄せる仕掛けをセットしたり、水銀灯や自動販売機などの灯りの下や、その周辺に集まってくる昆虫を探したりしました。

2日目は、公園内を自由に回り、昆虫採集をしました。その後は、紙粘土や木の枝、木の実を使って思い思いの昆虫の模型を作りました。

～ 活動の様子 ～

1日目



最初の活動は、テント設営です。しっかりと説明を聞いて作業にとりかかりました。



仲間と協力する最初の活動です。声を掛け合いながら設営しました。



地表面にいる虫を捕まえるための仕掛けを作りました。



穴を掘り、地中にコップを埋めて落とし穴トラップを作りました。



仕掛けづくりをしながら網を使っての昆虫採集もしました。



天候もよく、たくさんの昆虫が見られました。



朽木採集もしました。グループで虫がいそうな木を選びました。



朽木を割って掘り進め、中にある昆虫を探しました。



朽木から、クワガタやコガネムシなどいろいろな種類の幼虫を見つけました。



大きなカブトムシの幼虫も見つけました。



大きな虫かごをイメージして建てた「トンボの家」には、捕まえた昆虫を放しました。



みんなで捕まえた昆虫を「トンボの家」内に放しました。



昆虫とふれ合う距離が近いので、子どもたちに人気の「トンボの家」でした。



いろいろな昆虫が「トンボの家」に集まりました。



手の上に「トンボがのった～」と子どもたちは喜んでいました。



野外炊事では、煮込みラーメンを作りました。グループで協力して作業しました。



役割分担して調理しました。年上の子が年下の子をリードしていく様子が見られました。



子どもキャンプで定番になりつつある「煮込みラーメン」が好評でした。



「煮込みラーメンが美味しかった」と全てのグループに満足していただけました。



夜の活動は灯火採集です。それぞれのグループで事前に準備した仕掛けを確認しました。



歩きながら、灯りの下や、その周辺に集まってくる昆虫を探しました。



夜になるとグループ活動にも慣れた様子が見られました。



風に仕掛けた落とし穴トラップを確認すると、たくさんの昆虫が入っていました。



捕まえることができた昆虫は、グループで相談して昆虫の名前を調べました。



それでもわからない昆虫は、所員と一緒に調べました。



観察をした後は、昆虫をスケッチして特徴や気付いたことをしおりに書きました。



朝食は「サンドウィッチ」です。火をおこして温めてからいただきました。



食べ終わった後は、かまどやテーブルまわりの掃除をしました。



最後の昆虫採集に出発です。公園内で自由に昆虫採集をしました。



年上の子の後をついていき、昆虫がいそうなところを教えてもらう姿も見られました。



広い公園の中を虫捕り網片手に昆虫を探す姿は、皆、イキイキしていました。



2日目に捕まえた昆虫と図鑑をにらめっこしながら、調べました。



昆虫採集の後は、紙粘土や拾った自然物を使った工作です。



捕まえた昆虫をよく観察しながら作っている子もいました。



楽しかった虫捕り隊もいよいよおしまいです。
仲良くなったお友達と別れるのが寂しそう…



最後にキャンプの感想を発表してくれたお友達もいました。皆、上手に発表してくれました。

★参加者の声★

- 「初めてのキャンプが楽しかったし、虫もたくさん捕まえることができて楽しかった。」
- 「テント設営をしたり野外炊事をしたりして、仲間と協力できて、とても楽しかった」
- 「虫好きの子と虫捕りができてとても充実したキャンプになった」
- 「初めて会った子と仲良くできた。迷子になった時、みんなで協力してゴールにたどり着いたことで「仲間」意識を感じることができて嬉しかった」
- 「虫が嫌いだったのに、ほんの少しだけ興味をもつことができた」